

要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地
TEL 08514(2)0744

【学校教育目標】
自ら未来を切り拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

【めざす生徒像】
○自ら学ぶ生徒（自主）
○思いやりのある生徒（共生）
○たくましく生きる生徒（自立）
○ふるさとに貢献できる生徒（郷土愛）

隠岐郡中学校

総合体育大会

バレー部

女子バレー部

バレーボール女子の部では、二日間かけて五箇中学校、西郷中学校、西郷南中学校、西ノ島中学校と試合をしました。結果は悔しいものとなりましたが、全員で声をかけ合い、最後まであきらめずにボールをおいかけることができました。大会やこれまでの部活動で学んだことを今後にかかして、頑張ってほしいと思います。

【女子バレー部顧問】

初めての大会が三年生の引退がかかる大会で、とても緊張しました。五箇中との試合では、最後までボールをつないで、粘ることができました。三年生は引退してしまいましたが、今までのチームのようないきなり、練習を続けていきたくないです。行動面では、あいさつができていない時があったので、普段の生活から意識していきたいです。

【一年女子】

本番では、全員で声を出して、チームが一つとなって頑張ることができました。勝つことはできませんでしたが、いい内容の試合ができました。私はピンチサーブとして出しましたが、ミスもしたので、サーブをもっと練習していきたいです。また、これからは二年生がチームに指示を出していきたいので、頑張っていきたいです。

【二年女子】

今回の大会では、全員が楽しんで試合ができるように頑張ってきました。練習では、筋トレなどの身体づくり、レシーブ練習など、たくさんきつい練習もしてきました。先生に厳しいことを言われて、くじけそうにもなりませんでした。でも、そんなときに十一人全員で協力し合って助け合い、乗り越えてきました。郡総体本番では、四校すべてにストリートで負けてしまい悔しい思いをしました。でも全員が楽しんで試合をすることができたと思います。三年生三人はこの大会で引退しますが、部活を通して学んだことをこれからいかしていききたいです。一、二年生には見つけて課題を改善してほしいです。そして、応援してくださった保護者の皆様、先生方、大会を運営、開催してくださった関係者の皆様、本当にありがとうございます。これからも女子バレー部の応援よろしくお願ひします。

【三年女子】

男子バレー部は西郷南中学校と対戦しました。結果は〇―二とストリートで負けましたが、選手は自分たちでできることだけに集中して、懸命にプレイしていました。次の県総体でも、自分たちにできる精一杯を出し切って帰ってきたいと思っています。

【男子バレー部顧問】

僕は郡総体の試合で、サーブを入れることができませんでした。でも、声が出ないことでもミスにつながってしまっていることがありました。僕はこれからの練習でも、腹から声を出すことを意識して、本番緊張していても声を出せるようにしていきたいと思っています。また、生活面では気遣いが全然足りていないと感じることがありました。部活の練習だけでなく、普段の生活から気遣いができるように心がけていきたいです。

【一年男子】

郡総体では、一、二年生のみの海士中単独チームとして出場し、三年生主体の西郷南中と試合をしました。試合は〇―二と負けてしまいましたが、一人一人が力を発揮できた試合だったと思います。また、自分もブロックで三年生のスパイクを止めるなどできたので良かったです。まだまだ満足できないところもあつたので、次の大会までに練習していきたいです。

【二年男子】

今回の郡総体に向けて僕たちは西郷南中と練習試合をしました。練習試合では、フェイントやサーブミス、サーブカットのミスで点を失うことが多くありました。それが大きな課題だと気づき、課題を克服すべく、学校での練習に一生懸命取り組みました。

郡総体当日は、気持ちの面でも、試合の結果でも、西郷南中に勝つという目標を達成し、試合に挑みました。相手はやはりフェイントを使ってきましたが、これまでの練習のおかげでフェイントのほとんどを拾うことができました。

結果はストリート負けと悔しい結果になってしまいました。しかし、結果になっても、弱気にならず、少ない人数でも弱気に、次の大会では今回の何倍も強い気持ちをもって戦いたいと思います。また、サーブミスやサーブカットのミスはまだまだ改善しないといけないと感じたので、これから継続して練習し、よりレベルの高い試合ができるようにしていきたいです。

【二年男子】

バスケットボール部

隠岐郡体育大会「バスケットボールの部」は、西ノ島中学校で開催されました。今回、海士中学校は選手宣誓にあたり、キャプテンからは「これまで関わってきてくれたチームメイト、保護者、先生方、コーチに恩を返せるような戦いをしたい」という言葉がありました。たくさんの方々の支えを力に、最後まで戦いました。

【引率教員】

ぼくは、初めて郡総体に行きました。ぼくががんばったことは、ベンチから声を出すことです。しっかりとコートにいる人に聞こえるように大きな声を出したけど、ギャラリイにいる大人に声が聞こえないと言われたので、これからはもっと大きな声を出して、練習や試合をしたいです。また、すばやく動くこともがんばりたいです。手指消毒とか水筒の準備をすばやくしたいので、選手が困らないようにしたいです。

【一年男子】

僕自身は、今回何もできなかった大会でした。緊張して足もいつも以上に動かず個人的には本当に悔いが残りました。ですがチームとしては、課題だったディフェンスで我慢の時間でも、失点を少なくして自分たちの流れを持っていくことができたというのは一番の収穫でした。また、自分たちは保護者の方や地域の方々、引率してくれる先生方、そしてコーチのおかげでここまで来ることができました。三年生はあと一か月たくさんの方に感謝してバスケットをしていきます。

【三年男子】

僕は、今回初めてキャプテンとして大会に臨みました。最初は、チームをうまく引っ張れる不安でしたが、他の三年生が一年生に声をかけてくれたり、忘れ物の確認など、たくさんの方々が支えてくれたりしたので、大きなハプニングなど無く大会を終えることができました。そして、今大会では、一回戦で西郷中に勝利し、二回戦目では西ノ島中に負けてしまいました。二位だったので県大会に出場する権利を得ることができました。県大会まで後一か月あるので、郡総体でできなかったところや、悪かったところを重点的に練習したり、自分の得意なところを伸ばしたりするなど、質の高い練習ができるよう、心がけていきたいです。あと少ししかこのチームでプレイできないので、一生懸命バスケットを楽しみたいです。

【三年男子】

ソフトテニス部

男子ソフトテニス部

【男子ソフトテニス部顧問】
隠岐郡体育大会ソフトテニスの部は、海士町多目的運動公園で行われました。本番ではチームで声をかけ合い、練習の成果を発揮しようとする姿が見られました。この経験を糧にして今後とも頑張ってくださいと思います。

【二年男子】

僕は、一年生で初めて郡総体に出場しました。しかし個人戦、団体戦のどちらでも負けてしまいました。その中でも個人戦で負けた後、大きな声で審判が回ってきたことや、団体戦は勝った試合でもプレッシャーがかかっていたのでよかったです。個人戦と団体戦のどちらも負けたけど、学びは多かったと思います。

【二年男子】

僕が郡総体を通して感じたことは、自分の力不足なところでした。もちろん、楽しんで思っていました。もう一回、試合に出た僕たちのペアは、緊張しながらプレーをしていて、一生懸命に勝負を背負わせたこと、責任を自分自身で背負ったこと、戦っている姿を見て、情けなさも感じました。

【二年男子】

僕たち男子ソフトテニス部は郡総体で二つのことを目標に頑張りました。一つ目は今まで練習してきたことを出すこと、二つ目はチームで声をかけあうことです。大会では練習してきたことを出せなかったところもありました。一つ目については試合前や試合中にチームやペアで声をかけあうことができました。

【二年男子】

【女子ソフトテニス部顧問】
六月十一日に、海士町多目的運動公園で開催された郡総体に出場しました。今まで一緒に練習してきた仲間、様々なところで支えてくれた方々への感謝の気持ちを持って、応援一丸となって郡総体に臨みました。今回の郡総体で出し切れなかったところを、次の県総体では全てぶつけられるようにチーム一丸となって頑張りたいと思います。

【二年女子】

私が郡総体で頑張ったことは、公式練習でのボール拾いと試合の動画を撮ることです。公式練習でのボール拾いは、時間が限られていたので落ちているボールを早く拾って先輩に渡すことを頑張りました。試合の動画を撮ることは、次の試合に間に合うように時間を見て行動することができたので良かったです。

【二年女子】

今年、郡総体は三年生にとって最後の出場権を獲得することができました。しかし、私たちが頑張ったとしても悔しい大会でした。その理由は、自分の力を全て出し切ることができなかったからです。試合をビデオで見返すと、あのときもう少し頑張ればよかったと思うことがたくさんあります。これからの練習では、相手ストライクをしっかりと打てるようになることを頑張りたいです。そのため、自分に厳しく、常に考えて打つようにしたいです。そして県総体に向けて全員で一勝を目指して頑張ります。

【三年女子】

レスリング部

レスリング部二名の生徒は、六月十一日に行われた沼尻直杯全国中学生レスリング選手権大会に出場してきました。この二年間新型コロナウイルス感染症対策のため、開催されなかった大会です。二名の生徒は、初めての舞台上に緊張を感じながら、出場しました。

【教頭】

僕は、レスリングの全国中学生選手権大会に出場しました。結果は、初戦敗退でしたが、最初は自分がリードできていたので、自分の良いところも少しは見つけられた試合になったと思います。しかし、悪いところも多く見つかったため、次の大会に向けて悪いところを直して、いいところ、得意なところを伸ばしていけるように、練習していきたいです。応援してください。

【二年女子】

【三年男子】

今回の全国大会で私は、練習でしたことを何もできずに一回戦で終わってしまいました。たくさん練習してがんばったのに試合では一瞬で負けてしまったのでとても悔しかったです。でもそんな試合だったからこそ自分のどこがダメだったのかが分かりました。そのダメだったところは次の十一月の大会までの練習でなおすように意識し、がんばっていききたいと思います。

【三年女子】

交通安全教室

五月三十一日(火)に交通安全教室を行いました。警察の方に来校していただき、映像にて自転車の正しい乗り方を確認した後、校庭にあるいは車道に出て実技練習を行いました。警察の方からは「普段の通学路ではない、いつも警察や先生が見ることができない。だからこそ自分で今日習ったことを意識してほしい」という話がありました。今回学んだことを意識して安全に過ごしてほしいと思います。また、学校としても定期的に登校の様子などを見て、安全な自転車の乗り方ができているか見守ってまいります。

【生徒指導担当】

交通事故を起こさないために、自転車に乗っている時はいつでも警戒心を持って乗りたいたいと思います。曲がり角や横断歩道はしっかりと止まりました。警察の方が丁寧に解説などをしてくれました。ちゃんと生活にいかせるようにしたいと思います。

【二年女子】

海士中学校 note

海士中学校の公式noteができました！これに伴い、昨年度から学校ホームページで発信しておりました日々の学校生活や学習の様子は、今後こちらにて発信していきます。左記のQRコードよりアクセスできますので、よろしければご覧ください。(フォローもお待ちしております！)

【教育CN】



海士中学校 公式note
アクセスはこちらから

